

第2期ICT計画の進捗状況 (令和6年度末)

令和7年3月21日(金)

第2期ICT活用推進計画 施策の取組状況（R4～R6）

1－①：暮らしを変える（安心・安全）

施策	デジタル化に向けた内容	開始時期	進捗管理
(1) 子育て	こども園の各種記録の電子化（出席簿、指導要録等） ～こども園におけるICT活用～	R5	○
	マイナポータル電子申請の拡大（14業務）	R4	
	入園手続き関係のデジタル化 ～申請から事務処理～	一部稼働 (事務処理)	
(2) 高齢者福祉	独居高齢者への見守り事業等 ～スマートスピーカー活用事業（飯地町）～	R5	○
	高齢者向けスマートフォン活用教室の開催【再掲4-(3)】	R	○
(3) 障がい者福祉	障がい者手帳のデジタル化（アプリ）	R4	
	（新）障がい者対応デジタルデバイド事業（スマホ教室）	R6	○
(4) 健康・医療	予防接種申込などのオンライン化	一部実施	
(5) 社会インフラ	Aiによる漏水箇所の特定（上下水道課）	R4	
(8) 災害対策	遠隔監視による災害状況の把握 （水位計、センサー、カメラ等の活用）	R3	

第2期ICT活用推進計画 施策の取組状況（R4～R6）

1－②：暮らしを変える（豊かさ・便利さ）

施策	デジタル化に向けた内容	開始時期	進捗管理
(3) 交通・買い物	公共交通アプリ、コンシェルジュの仕組みの構築 (新) デジタル回数券・定期券、電子決済 (PayPay)	R4 R6	
	(新) シェアードモビリティ事業 (シェアサイクル)	R4	
(4) デジタル化	公共施設予約のオンライン化【再掲1-②(8)】	R5	○
	(新) コンビニ交付の導入	R6	○
(6) 教育	多様な学びの提供 (リスキリング) 【再掲1-② (6) 】 受講状況350人 (一般162、企業90、教育31、行政67)	R4	
	ペッパーを活用したプログラミング授業の実施	R2	
	(新) AIドリルの活用	R6	○

第2期ICT活用推進計画 施策の取組状況（R4～R6）

1－②：暮らしを変える（豊かさ・便利さ）

施策	デジタル化に向けた内容	開始時期	進捗管理
（7）生涯学習	文化施設のWi-Fi設置、インターネット環境の整備	継続検討	—
（8）スポーツ	公共施設のオンライン予約化【再掲1-②(4)】	R5	○

第2期ICT活用推進計画 施策の取組状況（R4～R6）

2：仕事・働き方を変える

施策	デジタル化に向けた内容	開始時期	進捗管理
(1) 働き方	ICTインフラ整備事業 ※利便性の高い市民サービスの提供 ※行政運営の効率化	R5	○
(2) 産業振興	市内事業所のデジタル化に向けた伴走型支援 リスキリング事業【再掲1-②(6)】	R4	※終了
	プレミアム付き商品券の一部電子化（商工課）	R4	
(3) 観光	デジタルマーケティングの活用検討 人流データ	継続中	

第2期ICT活用推進計画 施策の取組状況（R4～R6）

3：行政運営を変える

施策	デジタル化に向けた内容	開始時期	進捗管理
(1) 行政手続	行政手続のオンライン化（マイナポータル47業務）	R4	
	ICTインフラ整備事業 【再掲1-（1）】 （寄り添う、書かない、オンライン窓口）	R4	○
(2) 業務最適化 （業務改革）	RPA導入による事務負担の軽減 （R4：9業務、R5：5業務、R6：3業務）	R4	○
	自治体情報システムの標準化・共通化対応 （20業務）	継続中 R7末	
	AI-OCR導入による負担軽減	R4	

4：意識を変える

施策	デジタル化に向けた内容	開始時期	進捗管理
(1) 地域自治	スマートスピーカー活用事業～飯地町～ 【再掲1-①(2)】	R5	○
(2) 人材育成	(新) 市職員DX人材育成計画	R6	
(3) デジタル デバйд対策	高齢者向けスマートフォン教室 【再掲1-①(2)】	R4	○

第2期ICT活用推進計画 主な事業の進捗状況

事業	指標	目標値	進捗状況
●こども園の各種記録の電子化 (出席簿、指導要録等10種類) ～こども園におけるICT活用～	①各種記録書の電子化 ②ICT活用の保護者満足度 ※R6こども園評価結果報告書より	①主要10種 ②3.5ポイント ※満点4ポイント	① 7種 (70.0%) ②3.26ポイント
●独居老人への見守り事業等 ～スマートスピーカー活用事業(飯地町)～	①設置・活用世帯数 ②利用者満足度 (※デジ田K P Iより)	①全世帯の9割 (188世帯) ②満足50%	①183世帯 (87.9%) ②54%
●高齢者向けスマートフォン活用教室の実施	①参加者数 ②受講者満足度	①700人受講 ②3.5ポイント ※満点5ポイント	①544 (77.7%) ②4.0ポイント
●障がい者対応スマートフォン教室の実施	①参加者数 ②受講者満足度	①32人(80%) ②満足80%	①34人 (85.0%) ②100%
●公共施設予約のオンライン化	①利用可能施設数 ②オンライン予約割合	①全86施設 ②60%	①57施設 (66.3%) ②24.41%
●RPA導入による事務負担の軽減	費用対効果	削減効果額が投資 額の1.1倍 (110%)	削減1,089万円 投資1,807万円 (60.3%)

第2期ICT活用推進計画 主な事業の進捗状況

事業	指標	目標値	進捗状況
●コンビニ交付の実施 (デジ田補助金活用)	①交付利用割合 ②利用者満足度	①交付件数の10% ②満足80%	①11.3% ②次年度計測
●AIドリルの活用 (デジ田補助金活用)	①アプリ活用率 ②1日あたりの学習時間が 1時間以上の割合(全国比) ※実質割合 小54.6%、中64.3%	①55% ②小学校95% (※51.9%) 中学校90% (※57.9%)	①57.5% ②小学校94% (※51.5%) 中学校100% (※64.3%)
(参考) 市内のある中学校の検証結果 ドリルパークと活用した時間と、実力テスト(5教科計)の点数の推移を確認。 偏差値が中低位の生徒は活用した分だけ偏差値が上昇がみられた。 一方で上位の偏差値については伸び悩む結果となっている。 低偏差値の生徒に対しては活用推進が難しく点数と活用率ともに伸びなかった。			
●ICTインフラ整備事業 ▶寄り添う、書かない、オンライン窓口 ▶オフィス環境整備 ▶ペーパーレス化	※事業としては継続中 本庁舎オフィス環境整備 ①整備フロア割合 ②満足度 ペーパーレス化 ①削減効果額 ②ペーパーレス会議	オフィス環境整備 ①50% ②50% ペーパーレス化 ①10,000千円/年 ②5会議	オフィス環境整備 ①12% ②63% ペーパーレス化 ①7,000千円/年 ②2会議 ※行財政、ICT委員会

第2期ICT活用推進計画（R4～R7）

実現に向けた動きを始める事業（令和7年度～）

▶防災分野

- ・防災総合アプリの導入に向けた検討（SafeHubなど）

▶利便性の高い行政手続き

- ・プラットフォーム（アプリ）の検討、オンライン手続きの構築
- ・待たない（書かせない）窓口の構築
- ・多様な利活用ができる庁舎スペースの創出

▶歴史、文化の継承

- ・「佐藤一斎學びのひろば」館展示ブースにおけるIT技術の活用